

☆最優秀賞



傍観者 実はあなたも 共犯者

和庄中学校三年 小野 絢菜

■作者より

見ているだけだから私はいじめていないと思ってる人に向けて、とめないで見ているだけでもいじめに加わっているんだということを表した。

■審査員より

・共犯者という言葉にハッとさせられます。韻を踏んだ表現もいいですね。
・「傍観者」と「共犯者」と言葉の韻をふんでいて、リズムカルに読むことができ、傍観者を許さないという強い思いを感じる作品である。

☆優秀賞（小学生部門）



ごころって 風船みたいに 割れるんよ

倉橋小学校六年 寺本 拓未

■作者より

自分も友達の気持ちを考えずに行動してしまつて後悔したことがあり、相手の気持ちを考えて行動しなければならぬと強く思つたので、この標語にしました。

■審査員より

・辛いことがあつても、なんとか頑張ろうと耐えている心も、限界を超えてしまうと壊れてしまいます。そのことを風船に例えて上手に表現しています。
・「割れるんよ」という言い回しによって、自分自身の後悔した経験がよく伝わり、読んだ人に訴えかけるような妙に説得力のある響きを感じました。

☆優秀賞（中高生部門）



自覚ある？ 責任持てる？ その言葉

安浦中学校三年 吉原 美葵

■作者より

直接的ないじめだけではなく、SNSなどの誹謗中傷もなくなつてほしいと思つて作りました。

■審査員より

・何気ない一言の言葉の持つ意味やその重さを問いかけ、いじめの未然防止のための具体的なポイントが表現された作品である。
・SNSに関するトラブルが増加している現状を鑑み、言葉の重み責任を考えさせられるものとなっている。